

# 令和3年度 政策（政策の柱）の評価について

## 1 目的

政策評価委員の知見の更なる活用を行い、政策の柱を対象とした評価を実施し、関連政策を総合的に点検・評価できる仕組みを構築することで、総合計画の進捗状況をより明確に表し、道政に関し道民への説明責任を果たす。（R3.2 施行状況等の点検結果）

## 2 評価の対象（「政策の柱（中項目）」21項目の内、委員が選定した7項目が対象（14中項目は次年度以降に実施））

※石井委員長は全体総括

政策の柱	総務	総政	環生	保福	経済	農政	水林	建設	企業	教育	警察	施策数	担当委員
安心して子どもを生み育てることができる環境づくりの推進				5	1			1				7	武岡委員
豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承		1	2				1	3	1			8	渡部委員
環境への負荷が少ない持続可能な社会の構築			2		1							3	村上裕一委員
新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進	1	3	1		2		1		1			9	水島副委員長 葛西委員
海外の成長力を取り込んだ経済の持続的発展		3			2	1	1					7	村上愛委員
北海道の未来を拓く人材の育成	3	2	1							9		15	大賀委員 嘉藤委員
持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備		2						4				6	内田委員

## 3 評価方法

### ○ 総合判定

政策の柱	評価	政策の方向性	評価	施策	評価
中項目 (A)	概ね順調 (4.50)	小項目 (a)	概ね順調 (4.00)	施策 (1)	概ね順調 (4.50)
			順調 (5.00)	施策 (2)	やや遅れている (3.50)
		小項目 (b)		順調 (5.00)	施策 (3)
			順調 (5.00)	施策 (4)	順調 (5.00)

平均値

### ○ 委員評価の視点

①構成する施策の総合評価の状況（4段階評価） ②指標の達成状況・指標の適切さ ③取組内容の妥当性

### ○ 事前質問の実施

政策の柱調書作成 → 委員への事前説明 → 事前質問回収 → 質問への回答(各部局) → ヒアリングの有無確認

### ○ ヒアリング（必要に応じて実施 担当課 課長補佐級）

対象の政策の柱の概要説明(5分) → 担当課から評価結果等の説明(3分) → 委員からの質問(10分) → 総括(2分)

### ○ 評価結果

政策の柱毎に政策評価委員からの意見を整理し、対象となる施策に評価意見を付与

## 4 スケジュール（予定）

### 二次政策評価

